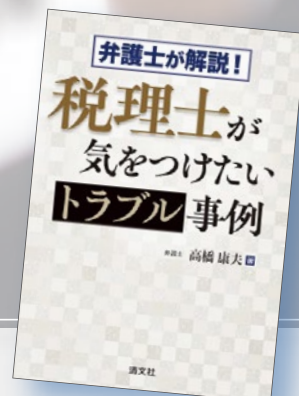


弁護士が解説！ 税理士が気をつけたい トラブル事例

出版記念セミナー（全三回）

テキストとして
書籍を贈呈



WEBセミナー



第一回

労働問題、独立に伴うトラブル 編

- 1 労働時間の考え方
- 2 パワー・ハラスメント
- 3 セクシュアル・ハラスメント
- 4 従業員の刑事事件
- 5 税理士の独立に伴うトラブル

第二回

税理士及び事務所の業務拡大に伴うトラブル対応 編

- 1 監査役への就任
- 2 取締役への就任
- 3 遺言執行
- 4 税理士業務と広告規制
- 5 業務委託

第三回

税理士の損害賠償責任 編

- 1 税理士の説明義務
- 2 税理士の善管注意義務違反
- 3 委任契約の範囲
- 4 新しい論点が生じた際の対応
- 5 顧客からの苦情、カスタマー・ハラスメントへの対応

深刻な人手不足と権利意識の高まりを背景に、税理士事務所における労働問題や独立トラブルへの対策は、今や避けて通れない課題です。また、役員就任など活躍の場が広がる一方で、多額の損害賠償リスクも増大しており、税理士を被告とした新たな裁判例も出てきています。本セミナーでは、これらの実務上の落とし穴と回避策について、弁護士が経験を踏まえて詳しく解説します。

視聴可能期間

参加費

申込期限

お申込URL

（第一回）2026年 2月19日（木）11:30 ▶ 2月26日（木）17:00

（第二回）2026年 3月19日（木）11:30 ▶ 3月26日（木）17:00

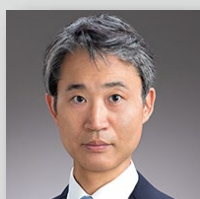
（第三回）2026年 4月16日（木）11:30 ▶ 4月22日（水）17:00

※講演時間は各回約 60分を予定しております。

全三回：10,000円（税込）※書籍は1冊

2026年 2月17日（火）17:00まで

https://form.k3r.jp/ht_tax/260219



講師 TH総合法律事務所／弁護士 高橋 康夫（たかはし やすお）先生

2012年から2014年まで、東京法務局訟務部において税務訴訟を含む行政訴訟の国側の代理人を務め、2014年から2017年までは、国税不服審判所において審判官を務める。2017年より弁護士業務に復帰してからは、相続事件、労働事件、欠陥住宅問題他、税務調査が入った場合の助言、税理士に対する損害賠償請求事件（依頼者側及び税理士側）等を担当している。